

GRITと

2019. 4. 9

ONE FOR ALL ALL FOR ONE

66日説!

昨日は始業式、担任発表、最初の出会いの場である学級開きが行われました。全員が担任の先生の話を目と耳と心で真剣に聴く姿がありました。この姿が1年間続くかどうかは、1学期間の学校生活で決まります。

昨年6月に開幕したワールドカップロシア大会を前に、サッカー日本代表監督ハリルホジッチの解任がありました。開幕まであと66日に迫った日の突然の報道でした。この「66日」には、深い意味があったのかもしれませんが。人は古いイメージが薄れて新しいイメージが定着するまでに少なくとも「21日」必要だとされています。登校日のみを数えてみると、5月のゴールデンウィーク明けで「21日」。そして、1学期終了時には「66日」を迎えます。個人差はありますが一般的に習慣化するまでには「66日」かかると言われています。食生活習慣に関することやジョギング、筋トレ、そして、自主学习・生活の記録提出、学校生活に関わること、学年・学級のルール等々の習慣化も例外ではありません。習慣化が図れば、この1年で飛躍的に力を伸ばすことができるはず。小さな目標を立て一歩ずつ近づいていけるよう、ご家庭でも話題にしたり、声掛けをしたりしていただくとモチベーションが保てるかと思えます。



行事予定

8	月	新任式・始業式	11:50
9	火	①②身体測定③学年集会 ④学級活動⑤⑥入学式準備	15:50
10	水	第21回入学式	11:30
11	木	①②③学活 ④学年集会 ⑤⑥新入生歓迎会	
12	金	①～⑤学年時間割 ⑥避難訓練 仮入部開始	
13	土		
14	日	PTA総会・授業参観 学年授業①～③⑤授業参観 弁当持参	13:30
15	月	第I期時間割スタート 専門・中央委員会	15:10
16	火		15:10
17	水		
18	木		17:30
19	金		16:10
20	土		
21	日		
22	月	振替休業日	
23	火		
24	水	いじめの脱傍観者教育講演会	
25	木	1年生正式入部	
26	金	市中学校陸上競技	
27	土		
28	日		
29	月	昭和の日	10連休
30	火	国民の休日	
↓			
6	月	振替休日	
7	火		
8	水	自由参観日	

☒=完全下校 ▼4月完全下校 18:00

今年度から一人一冊「生活の記録」という冊子を作成しました。この冊子には、校訓や学年目標・スローガン、1年間の行事予定、学校生活の決まり、1年間の個人目標と振り返りや日記、テスト計画、読書記録、保護者との連絡欄等が盛り込まれています。(今週末から来週初めにかけて配付を予定) この冊子を有効に活用していきたいと考えています。学年の約束として、「生活の記録」と自主学习1ページ以上を、毎日必ず提出することとします。自分で目標を設定し、日々その振り返りをしていくことで、習慣化を図っていききたいと思います。

下記の作文は、始業式の抱負発表で、2年生代表として発表してくれたものです。堂々とした態度で抱負を語ってくれました。「勉強と部活動の両立」は、2年生としての大きなテーマとなりそうです。勉強と部活動のどちらも全力で最後までやり抜くことができるように支援していきたいと思えます。

授業参観では、全クラス道徳「仲間のことをもっと知ろう」と題して、エンカウンター「ころころTALKING」を行います。グループで自分自身について語り、相手を理解しようとする中で、自己理解・他者理解を深め、信頼関係を構築する授業です。ぜひ、お子様が自分を語る姿をご覧ください。日程については、別紙のお知らせをご確認ください。

次に、部活動では、基本的な練習をきちんと続け、自分の攻撃スタイルに合った決定打を出せるよう、日々の練習を行っていきたいです。粘り強く攻撃するためには、練習から全力で行うことが必要だと思います。練習以上への力を試合で出すことはできません。試合で勝つためには、日々の練習の積み重ねが大切で、それは勉強と似ている所があり、卓球でもけじめを付けて、しっかりと練習していききたいです。目標は県大会に出場することです。最後に、これから後輩が入ってきます。今までは教えてもらって立場でしたが、今度は教える立場になります。先輩方が優しく教えてくださったおかげで、私は一年間やっていくことができました。優しく教えてあげたり、何でも答えたりすることができ先輩になりました。

二年生は、中学校生活の折り返し地点でもあります。部活と勉強を両立させながら、充実した学校生活を送れるように努力していきたいです。そして、二年後の卒業を見据えた行動をとっていききたいです。

二年生になって頑張りたいこと
二年六組 伊藤 裕貴

私は男子卓球部に所属しています。中学生になって卓球を始めました。今までやってきたスポーツの中で、一番楽しくて充実しています。しかし、楽しい部活を優先してしまい、帰ってきてからも勉強以外のことをやり、自主学习を言われたページ数しかやらないなど、進んでやることはできませんでした。テスト勉強では、テスト範囲が出てからワークの範囲を慌ててやり、提出するだけで精一杯でした。そのためテストの結果も思うように伸びず、どのようにやっていいのかわからないままに過ごしてきました。これからは、学校で習った内容をワークで復習し、問題を覚えるまで繰り返し取り組みたいです。また、内容だけでなく時間を決めて取り組む努力をしていきたいです。ドラドラとやるのではなく、けじめを付けて集中することで、時間を上手に使っていききたいです。そして、自分に合った勉強方法を見付けたいと思えます。



